

令和 2 年度 野生鳥獣被害対策の主な取組について

I 捕獲対策

1 捕獲者の確保・育成対策

(1) ハンター養成学校の開催等 林務部

事業名	事業内容	事業主体	R1 実績	R2 予算
ハンターデビュー支援事業	少人数制の実践的な講習を行うハンター養成学校を開校し、狩猟デビューから初捕獲までを支援 狩猟への関心を高めるためのトークショーをライブ配信	県	R1 修了者 53 名	4,605 千円
認定管理捕獲技術者育成事業	県内狩猟者から公募した育成対象者に対し、管理捕獲技術者として必要な知識・技術に関する講習を実施	県	1 期生として 5 名を対象に講習を実施 2,505 千円	5,581 千円

(2) 銃猟者の確保・育成対策 県警本部 林務部

事業名	事業内容	事業主体	R1 実績	R2 予算
猟銃等講習会の開催	新たに銃を所持しようとする方や既に所持している方が受講する講習会の開催	県警察本部	初心者対象 212 名 (6 回) 経験者対象 925 名 (33 回) 1,095 千円	初心者対象 6 回 経験者対象 33 回 1,040 千円
銃猟者確保・育成支援事業	新規銃猟者による銃砲所持許可の取得や捕獲従事者として必要な射撃技術向上の取組を促進	市町村協議会	20 名程度 211 千円	648 千円

2 効果的な捕獲対策

(1) ニホンジカの捕獲強化 林務部

事業名	事業内容	事業主体	R1 実績	R2 予算
高度捕獲技術を活用した捕獲の推進	新たな捕獲技術を用いた効率的な捕獲の実証調査を実施	県 (委託)	松本地域 4,860 千円	5,000 千円 (実施地域調整中)
分布拡大地域での行動調査	分布が拡大している南アルプス山麓等において、効率的な捕獲に向けた GPS 機器等による行動調査を実施	県 (委託)		5,000 千円 (実施地域調整中)

(2) 鳥獣被害対策実施隊の強化 **林務部**

事業名	事業内容	事業主体	R1 実績	R2 予算
鳥獣被害対策実施隊強化事業	市町村等の「鳥獣被害対策実施隊」や「集落等捕獲隊」が行う捕獲に対する経費を補助	市町村協議会	36 市町村 6,100 千円	6,735 千円

(3) 鳥獣被害防止緊急捕獲活動への支援 **林務部** **農政部**

事業名	事業内容	事業主体	R1 実績	R2 予算
鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業	市町村が策定する「緊急捕獲等計画」に基づき行う有害鳥獣捕獲活動等への支援	協議会又はその構成員である市町村	シカ 16,768 頭等 121,450 千円	208,386 千円
鳥獣被害防止総合対策交付金(推進事業)	集落ぐるみの捕獲におけるワナ購入等の支援	協議会等	32 協議会 56,399 千円	29 協議会 65,836 千円

II 防除対策

1 農業被害を防ぐ侵入防止柵の設置 **農政部**

事業名	事業内容	事業主体	R1 実績	R2 予算
鳥獣被害防止総合対策交付金(整備事業)	集落ぐるみの防除対策の支援や侵入防止柵の整備	協議会等	19 協議会 (防護柵 40km) 62,807 千円	20 協議会 (防護柵 38km) 78,545 千円

2 造林木樹皮剥ぎ防止対策の実施 **林務部**

事業名	事業内容	事業主体	R1 実績	R2 予算
野生鳥獣被害防止対策事業	獣による樹皮剥ぎ防止テープ巻き等実施への支援等	市町村森林組合等	4,734 千円	10,042 千円

3 忌避剤による植生の食害防止の検討 **環境部**

事業名	事業内容	事業主体	R1 実績	R2 予算
草原環境保全対策普及事業	ニホンジカの植生被害防止に向けた忌避剤の面的散布効果の実証試験	県	諏訪市霧ヶ峰 上田市武石 220 千円	松本市本郷 上田市武石 192 千円

Ⅲ 生息環境対策

1 鳥獣が出没しにくい環境づくり（緩衝帯の整備、鳥獣の移動経路の阻害等）

農政部

事業名	事業内容	事業主体	R1 実績	R2 予算
鳥獣被害防止総合対策交付金(推進事業)	緩衝帯の整備	協議会	8 協議会 (緩衝帯 36.8ha) 10,330 千円	9 協議会 (緩衝帯 20.0ha) 10,545 千円

2 里山の環境整備（「防災・減災」、「住民等による利活用」等の里山整備の推進による集落への鳥獣出没抑制）

林務部

建設部

事業名	事業内容	事業主体	R1 実績	R2 予算
防災減災のための里山整備事業（森林づくり県民税活用事業）	里山・河畔林等の整備	市町村森林組合NPO等	里山整備面積 225ha 68,150 千円	里山整備面積 300ha 110,000 千円
		県市町村	河畔林整備箇所 県事業 13 箇所 市町村事業 15 箇所	河畔林整備箇所 県事業 14 箇所 市町村事業 22 箇所

※整備により鳥獣出没抑制の効果も期待ができる事業

Ⅳ ジビエ振興対策

1 信州ブランドとしてのジビエ振興

林務部

事業名	事業内容	事業主体	R1 実績	R2 予算
流通体制整備・体制整備	食肉処理施設の品質管理強化に資する施設整備等を支援	県	3 事業体 1,795 千円	2 事業体 4,700 千円
野生獣肉放射性物質モニタリング事業	県内で捕獲された食肉用個体の放射性物質のモニタリング調査等を実施	県	525 検体 1,584 千円	499 検体 2,247 千円
ジビエ品質管理講習会	食肉処理施設の従事者等を対象とした品質管理の技術講習を開催	県	実施希望なし	衛生管理研修 179 千円

生産量、品質管理状況の把握	流通等専門家による生産・販売に関する情報収集活動	県	ジビエコーディネーター 3名 1,276千円	ジビエコーディネーター 4名 4,208千円
---------------	--------------------------	---	------------------------------	------------------------------

2 プロモーション活動 営業局 (令和元年度より)

主なイベント名	事業主体	R1 実績
「ワイン&シードルガーデン」において信州ジビエ販売ブースの出展	県	開催日時 / 8月23日～8月25日 開催場所 / 南千歳公園 集客 / 2,422名
「信州ジビエフェア」の開催	県	開催日時 / 12月6日～2月15日 開催場所 / 県内及び都内飲食店 パンフ配布 / 10,000部
「NAGANO WINE FES in 東京 2020」においてジビエ料理の試食を提供	県	開催日時 / 2月9日 開催場所 / 帝国ホテル東京 参加者数 / 事業者200名 一般300名
「スーパーマーケット トレードショー」において信州ジビエ食品メーカーの出展PR	県	開催日時 / 2月12日～14日 開催場所 / 幕張メッセ全館 入場者数 / 54,814名
「マンズワイン小諸ワイナリー収穫祭」において信州ジビエ販売ブースの出展	県	開催日時 / 10月26日～27日 開催場所 / マンズワイン(株) 小諸ワイナリー
「Nagano Fair2019～One Nagano で頑張ろう！～」における県産食材の出展販売(ジビエ出展含む)	県	開催日時 / 11月22日～23日 開催場所 / アークヒルズ アーク・カラヤン 広場
「豊洲市場おいしい土曜マルシェ」における県産食材の出展販売(ジビエ出展含む)	東京都 中央卸売市場	開催日時 / 1月18日 開催場所 / 豊洲市場 6街区千客万来 施設事業用地

V 野生鳥獣生息状況調査等

1 生息状況調査等 林務部

事業名	事業内容	事業主体	R1 実績	R2 予算
ツキノワグマ生息状況調査	第二種特定鳥獣管理計画の次期計画策定に向けて、県内の分布、生息等の動向を調査	県 (委託)	捕獲頭数 88 頭 3,240 千円	県内4カ所でヘアトラップ、カメラトラップ調査を実施 7,300 千円
カモシカ個体群動向調査	カモシカの捕獲個体を調査・分析し、個体群の動向を把握するとともに、捕獲による個体群への影響を把握			個体数調整にあわせて実施 4,834 千円
カラス生息状況調査	鳥害被害の中で最も被害額が大きく、広域に移動するカラスの生息状況を調査	県 (委託)		4,950 千円

2 外来生物の重点対策区域検討のための分布調査等 環境部

事業名	事業内容	事業主体	R1 実績	R2 予算
対策方針検討事業	特定外来生物 (アライグマ等) ・アライグマ分布調査 ・特定外来生物(アライグマ等)解剖分析等	県 (委託)	捕獲個体解剖分析 (アライグマ等) 1,753 千円	捕獲個体解剖分析 (アライグマ等) 1,779 千円

VII その他

1 野生鳥獣による人身被害防止に向けた普及啓発 観光部 教育委員会

事業名	事業内容	事業主体
観光客等への注意喚起	県下10地域の観光客安全対策推進機関を通じた啓発活動 (観光リフト乗り場、キャンプ場等)	県
児童・生徒、教諭、保護者への注意喚起・啓発	学校における啓発ポスターの掲示、チラシの配布 県内学校の各校長会での周知 通学路安全対策等のPTA地域活動への協力支援 研修会(学校事故対応や通学路安全)での周知	県

■ シカ肉活用状況

都道府県	加工頭数 (頭)	順位	食肉生産量 (トン)	順位	うち 食肉卸売・小売	うち 加工仕向	うち 調理仕向
北海道	35,119	①	621.5	①	557.7	32.9	30.9
長野県	3,997	③	48.2	②	38.7	8.8	0.7
岐阜県	2,890	④	21.1	⑦	18.4	0.7	2.0
京都府	2,432	⑦	24.5	⑤	24.1	0.4	0.02
兵庫県	5,950	②	33.5	④	32.0	1.5	-
和歌山県	2,438	⑥	23.9	⑥	23.4	0.3	0.2
鳥取県	2,487	⑤	48.1	③	48.1	-	-

都道府県	1頭食肉重量 (kg/頭)	食肉卸売単価 (円/kg)	販売金額 (万円)	順位	うち 食肉卸売・小売	うち 加工仕向	うち 調理仕向
北海道	17.7	1,800	111,884	①	99,286	5,782	6,816
長野県	12.1	2,550	12,291	②	10,044	2,067	180
岐阜県	7.3	2,927	6,177	⑤	3,404	213	2,560
京都府	10.1	1,890	4,636	⑦	4,449	177	10
兵庫県	5.6	2,275	7,622	④	6,759	863	-
和歌山県	9.8	2,367	5,658	⑥	5,541	72	45
鳥取県	19.3	1,991	9,578	③	9,578	-	-

■ 食肉処理施設設置数

順位	都道府県	施設数
1	北海道	84
2	兵庫県	47
3	岐阜県	36
4	長野県	33
5	岡山県	32
5	宮崎県	32
7	大分県	29

◆ 現 況 ◆

- 長野県は、加工頭数では全国第3位、食肉生産量、販売金額では全国第2位
- 1頭当りの食肉重量は、19.3kg/頭で鳥取県がトップ
- 食肉卸売単価は、2,927円/kgで岐阜県がトップ

■ 食肉生産に利用された頭数

年度	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
利用頭数	375	400	575	763	825	900	1,338	1,625	1,400	1,484	1,564	1,621	2,072	2,310
利用率 ^{*1}	6.2%	7.6%	8.1%	11.9%	8.9%	8.6%	9.1%	8.7%	6.8%	5.5%	4.6%	4.1%	5.2%	7.2%
H17比 ^{*2}	-	-	-	100	108	118	175	213	183	194	205	212	272	303

年度	H28	H29	H30	H31	R2
利用頭数	3,356	3,663	3,997		
利用率 ^{*1}	13.0%	14.0%	16.3%		
H17比 ^{*2}	440	480	524		

※1…捕獲頭数に対する利用頭数の割合
(H27まではペットフード利用は含まない)

※2…H17年度（長野県のジビエ振興元年度）を100とした場合の比率

※ 平成27年度までは長野県調べ、平成28年からは農林水産省調べ